

浦安市の家計簿

平成20年度の決算と平成21年度の執行状況

市の平成20年度決算と平成21年度上半期の予算執行状況についてお知らせします。なお、平成20年度決算の認定は、現在、市議会で継続審議されています。【問】財政課

市の予算は2種類

【一般会計】

目的を達成するために予算化して計画的に使われるもので、皆さんから納めていただいた税金などを歳入、それをさまざまな事業に使うことを歳出といいます。

【特別会計】

国民健康保険や公共下水道事業など、最初から目的別に予算があり、一つの目的のために歳入と歳出を予算化するものです。

平成20年度決算

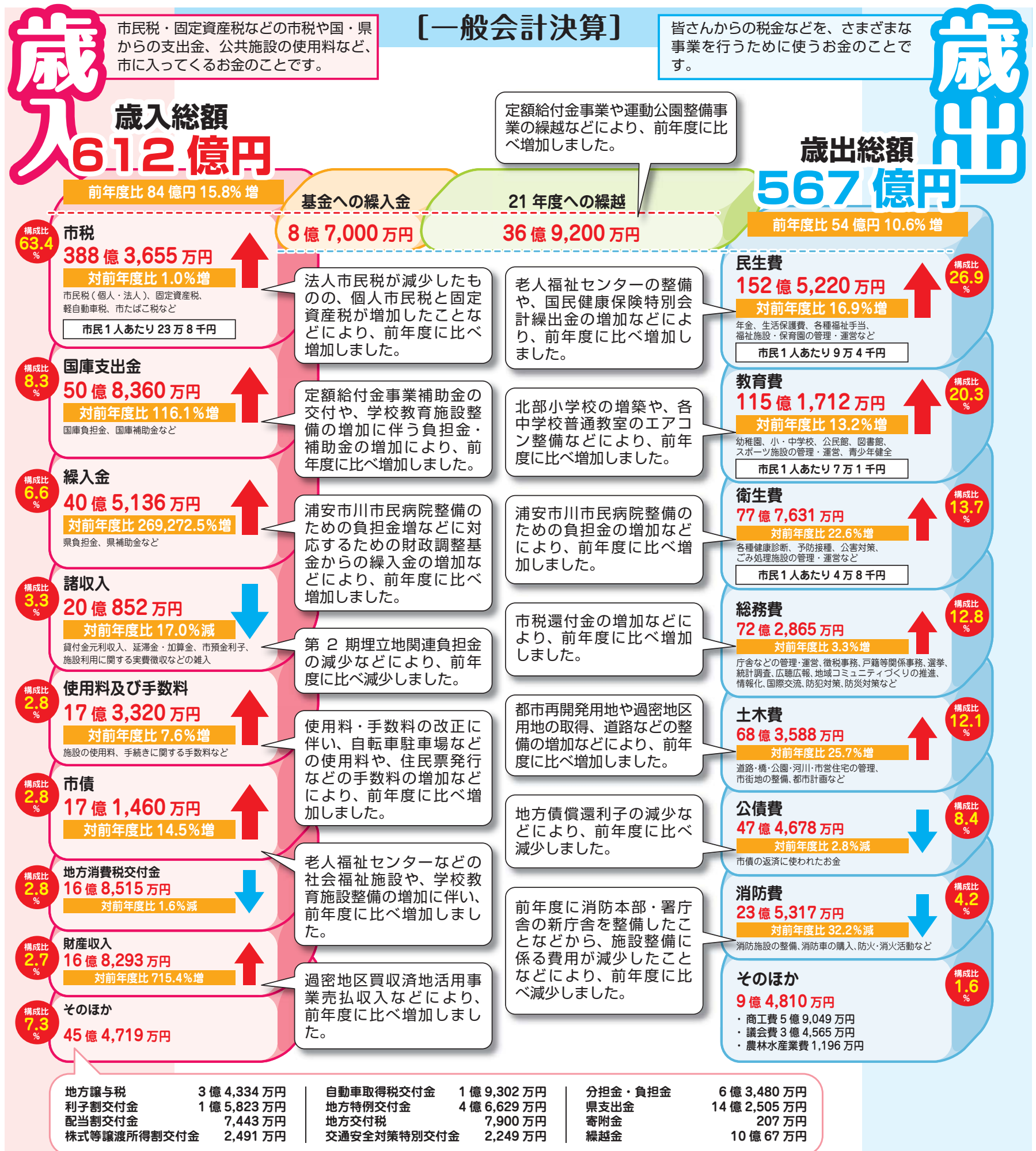
人口 162,944 人 世帯数 72,368 世帯(平成21年3月31日現在)

【決算の概要】

平成20年度は第2期基本計画の初年度であり、浦安市川市民病院の民営化、老人福祉センターや北部小学校などの整備、都市再開発用地の取得など、計画に位置づけられた事業がスタートし、一般会計の歳出額は約567億円と、前年度に比較して約10%増加しました。

歳入では、市税収入が横ばいの状況の中、建設事業に伴う国庫補助金など依存財源の増加や、使用料・手数料の改正などによる自主財源の増加なども進めつつ、財政調整基金からの繰り入れや市債の発行なども組み合わせた財源対策を計画的に行いました。

平成20年度の本市の財政状況は、基金や市債の残高、健全化判断比率をはじめとする各種財政指標によっても健全な状態です。



市民1人あたりの
借入金残高

24万7千円

$$\left[\begin{array}{c} \text{平成20年度末} \\ \text{市債の現在高} \end{array} \right] \div \left[\begin{array}{c} \text{平成21年3月末} \\ \text{人口} \end{array} \right]$$

◆ 平成20年度末市債の残高 ◆

区 分	金 額	構成比
一般会計債	262 億 6,359 万円	65.2%
下水道事業債	118 億 4,564 万円	29.4%
介護サービス事業債	21 億 7,866 万円	5.4%
合 計	402 億 8,788 万円	100.0%

市民1人あたりの
預貯金など

16万4千円

$$\left[\begin{array}{c} \text{平成20年度} \\ \text{基金現金・有価証券} \end{array} \right] \div \left[\begin{array}{c} \text{平成21年3月末} \\ \text{人口} \end{array} \right]$$

◆ 市が持っている土地・建物など(平成20年度末) ◆

土地	2,048,093㎡
建物	397,012㎡
基金現金・有価証券	267 億 295 万円
車	182 台
バイク	18 台

[平成20年度特別会計の決算]

会計名	歳 入	歳 出
国民健康保険	103 億 4,215 万円	97 億 8,977 万円
交通災害共済事業	2,150 万円	2,095 万円
公共下水道事業	31 億 2,550 万円	30 億 7,925 万円
老人保健	5 億 9,168 万円	5 億 6,750 万円
墓地公園事業	4 億 1,365 万円	3 億 9,783 万円
介護保険 (保険事業勘定)	37 億 9,726 万円	37 億 1,845 万円
介護保険 (介護サービス事業勘定)	11 億 3,425 万円	10 億 6,028 万円
後期高齢者医療	6 億 5,360 万円	6 億 4,264 万円
合 計	200 億 7,959 万円	192 億 7,667 万円

平成21年度予算のこれまでの執行状況

(9月末現在)

[執行状況の概要]

平成21年度は第2期基本計画の2年度目であり、東野小学校の建設をはじめ、高洲地区公民館複合施設や各小学校エアコンなどの多くの整備事業を計

画しているため、予算規模は平成20年度を上回る規模となっています。
上半期の執行状況では、市の自主財源に大きな割合を占める市税収入は昨年同時期から微増となっています。歳出では、定額給付金事業が9月には、ほぼ終了したほか、多くの事業が現在、計画的に進められています。

歳 入			
科 目	予算現額	収入済額	収入率
市税	393 億 1,789 万円	205 億 2,205 万円	52.2%
市債	47 億 6,320 万円	0 円	0%
国庫支出金	39 億 6,797 万円	9 億 7,867 万円	24.7%
繰入金	33 億 7,923 万円	10 億 328 万円	29.7%
繰越金	33 億 4,403 万円	36 億 9,255 万円	110.4%
使用料及び手数料	18 億 9,231 万円	7 億 7,781 万円	41.1%
地方消費税交付金	18 億 8,630 万円	10 億 7,994 万円	57.3%
県支出金	14 億 1,559 万円	5 億 153 万円	35.4%
そのほか	36 億 8,956 万円	14 億 7,244 万円	39.9%
合 計	636 億 5,608 万円	300 億 2,827 万円	47.2%

◆ 市債の残高 ◆

区 分	金 額	構成比
一般会計債	244 億 4,058 万円	64.2%
下水道事業債	115 億 2,134 万円	30.3%
介護サービス事業債	20 億 8,385 万円	5.5%
合 計	380 億 4,576 万円	100.0%

歳 出			
科 目	予算現額	支出済額	執行率
民生費	168 億 5,078 万円	73 億 8,442 万円	43.8%
教育費	166 億 7,383 万円	61 億 4,317 万円	36.8%
総務費	95 億 3,341 万円	52 億 3,519 万円	54.9%
土木費	72 億 4,674 万円	21 億 2,968 万円	29.4%
衛生費	65 億 2,262 万円	19 億 1,405 万円	29.3%
公債費	41 億 9,641 万円	20 億 9,819 万円	50.0%
消防費	19 億 721 万円	8 億 5,333 万円	44.7%
商工費	6 億 4,459 万円	4 億 7,771 万円	74.1%
そのほか	4 億 3,623 万円	1 億 7,302 万円	39.7%
合 計	640 億 1,182 万円	264 億 875 万円	41.3%

◆ 市が持っている土地・建物など ◆

土地	2,058,752㎡
建物	414,270㎡
基金現金・有価証券	268 億 2,327 万円
車	185 台
バイク	18 台

◆ 特別会計の執行状況 ◆

会計名	予算現額	歳 入	歳 出
国民健康保険	105 億 9,537 万円	47 億 9,152 万円	46 億 731 万円
公共下水道事業	32 億 9,710 万円	8 億 4,629 万円	7 億 1,001 万円
老人保健	8,520 万円	2,434 万円	9 万円
墓地公園事業	2 億 3,700 万円	1 億 3,916 万円	9,911 万円
介護保険 (保険事業勘定)	42 億 1,810 万円	19 億 1,964 万円	15 億 8,451 万円
介護保険 (介護サービス事業勘定)	11 億 6,970 万円	5 億 8,994 万円	6 億 181 万円
後期高齢者医療	6 億 3,160 万円	2 億 5,357 万円	1 億 4,482 万円
浦安市川市民病院事業清算事務	23 億 9,810 万円	22 億 5,809 万円	21 億 8,125 万円
合 計	226 億 3,217 万円	108 億 2,255 万円	99 億 2,892 万円

平成20年度浦安市財政の健全化判断比率・資金不足比率を公表します

平成20年度の市の実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4つの健全化判断比率と公営企業ごとの資金不足比率について、右表のとおり公表します。

また、平成20年度決算からは、健全化法の全部施行により、健全化判断比率のうちいずれかの数値が、早期健全化基準、財政再生基準（将来負担比率を除く）、経営健全化基準を超える場合は、市議会の議決を経て財政健全化計画、財政再生計画、経営健全化計画を策定することなどが義務付けられています。

なお、財政健全化指標の概要については、市ホームページをご覧ください。

◆ 特別会計の執行状況 ◆

指標名称	健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－	11.39%	20.0%
連結実質赤字比率	－	16.39%	40.0%
実質公債費比率	9.4%	25.0%	35.0%
将来負担比率	－	350.0%	

※実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率は、黒字の場合「－」の表記となります

◆ 公営企業ごとの資金不足比率 ◆

特別会計名	資金不足比率	経営健全化基準
浦安市公共下水道事業特別会計	－	20.0%

※資金不足とならない場合「－」の表記となります